

## 内なる対話～「意味ある世間話」となるや、否や?!～

堂本 彰夫

### ④「古希」とは?!単なる通過点なのか?それとも、やはり、人生の大きな転換点なのか?

I : 話は、がらりと変わりますが、私達は、いよいよ来月某日に、いわゆる「古希」を迎えますよね!  
Dさんは、この「古希」について、どのように受け止めていますか?私は、ありきたりですが、そして、多少?矛盾したような言い方になりますが、一つの、単なる人生の通過点でもあり、一方で、やはり、それは、人生の大きな転換点でもあるというように思っているのですが…

D : 確かにね!矛盾はしているようですが、私も、そのどちらもあるような気がしますね!まあ、簡単に言えば、人それぞれということでしょうが、例の「還暦」の時もそうであったように、意識した割には、その日は淡々と過ぎ去ってしまいましたよね?!もちろん、仕事(社会的立場)の上で、そうならざるを得なかったわけですが、実は、その仕事(社会的立場)が、そのことを忘れさせた?そういうことですかね?!尤も、それは、Iさん、あなたの状況でしたけどね?!

I : 正確に言えば、そういうことにはなりますが、いずれにしても、今回は、やはり、そこには、何か「覚悟」みたいなものが求められる?そして、それが、人生の大きな転換点ということになる?そういうことですかね?!例えば、それは、懸案の?「禁煙」であったりする?!

D : ほとんどの人はともかく、あなたのような人にとってみれば、それも、実は、大きな転換点の一つでしょうね?!自らの意志(覚悟?)ということであれば、なおさらです?!

I : ということは、そこに生じる意志(覚悟?)の中身(緊急度?)の問題ということですかねえ?

D : しかし、もちろん、それ自体は、「還暦」においても然りであり、医者や身内(奥さん?)からの忠告を無視?して、結局10年の猶予を自らに課した?そういうことになるのでしょうか?!ただし、当然、体(臓器)への悪影響は、この10年間では計り知れないものとなっている?とは言え、そんなことは、ここで言う意志(覚悟?)とは、ほとんど無関係である?!

I : 誠に耳が痛い話ですが、その通りでしょうね!ただ、私が、今回、ある意味幸いにも?言えることは、そうした身体的な問題はもちろんですが(多々ある!),いわゆる精神的な問題が、より大きいのではないかということですか?!例えば、自分は、何のために生き(延び)ているのか?とか!

D : 確かにね!そういう意味では、「古希」というものは、一部の例外を除いて(政治家等?),その人の社会的な役割(役職とか立場)が無くなっている?あるいは、俗に言う「現役」というものから、完全に立ち退いている?だから、自らの生きる意味とか役割、あるいはやりがいとかいうものが、ほとんど見いだせない?極端に言えば、ただ生きているだけ?!

I : それが、特に、我が国の、これまでの男性の生き方によく当てはまる?!「ぬれ落ち葉」とか「わしも族」とか言われましたけど、ほとんど奥さんに支えられて(くっ付いて)生きている?!そういうことですかね?!そんな喜悲劇は、今でも枚挙に暇がない(ただし、それさえも叶わない人もいます!)?!

D : まあ、そういう中で、辛うじて?地域の中に入り、いわゆるボランティア活動とか、地域世話役等を引き受けて、そうした社会的埋没を回避している人もいますよね?!一面では、華麗なる?地域デビューということですが…そしてまた一方では、趣味の世界に興じる人もいます?!

I : そんな中で、そうしたものとは少し違う?社会的な関わりを保持している人もいます?!私達のように、パソコンを使って、情報(思い)の交流や発信を続けている人達のことですが、それもまたよい?!

D : そういうことですかね!そういうことにしておきましょう(何か、自分達の今を、すべて肯定しているようですが?)?!それが出来るのが、この「古希」の前後?そんな気がしますからね!要は、まさしくこれから始まる新たな老後での、自分なりの生き方を意識(覚悟?)し、そのあり様を見つめながら、生きていく?!その後押しをするのが、「古希」の意識(覚悟?)だということですかね?!(つづく)